

# 常議員会 報告

令和7年6月3日 常議員40人中28人出席

〈報告者〉 水 滋康(59期)



冒頭に、福島会長から当会における最新の会務報告がなされた。この度、当会100周年キャラクターである「に～べん」の缶バッジが完成したと

の紹介がなされた。2026年3月30日の当会100周年までちょうど300日のことであり、会を挙げてしっかりと盛り上げていきたいと思う。加えて、4月に就任した今年度副会長のうち1名が辞任するに至ったことについての経緯説明が会長からなされた。今後については当会規定に基づいて速やかに副会長選挙を行う方向で手続を進めるとのことであり、8月頃には新たな副会長が選任される見込みとのことであった。

一般諮問事項として「会立件懲戒調査請求の件」

とこれにかかる「事前公表の件」が上程された。当会会員である弁護士法人において顧客からの預り金を事務所の運転資金に流用したおそれがあるとの内容であった。昨今、弁護士の不祥事が全国的に問題視され社会的に耳目を集めているなかで、当会においても極めて重要な案件として慎重に審議がなされた。

また、当会の新たなシステムリプレースにかかるものとして「クレジットカード決済機能追加に伴う契約内容変更（覚書の締結）の件」が上程さ

れた。システムリプレースについては予算規模が非常に大きいことに加え、その内容も専門的かつ複雑で一見して理解し難い部分もあることから、無秩序に予算規模が膨れ上がっていくかのように、常議員会としても継続的に意識を配って認識把握していくことが重要であるものと感じた。

報告事項として「東京三弁護士会よりそい弁護士制度に関する協議会設置要綱新規制定の件」等の説明がなされた。

N:

	議題	概要	結果
議決事項	「最低賃金の引上げを求める意見書」発出の件	東京都の最低賃金を現実的な生活水準を維持する程度への大幅な引上げを求める意見書の発出	異議なく可決承認
	文書等管理保存規則一部改正の件	個人番号の届出又は届出拒否に関する書類及びその付属書類の保存期限を新たに定める改正	異議なく可決承認
	消費生活相談体制をはじめとする地方消費者行政の維持・強化を求める意見書の件	国の財政支援等による地方消費者行政の維持・強化を求める意見書の発出	異議なく可決承認
	選挙会規第35条による公聴会規則一部改正の件	選挙のオンライン化に伴う規則改正	異議なく可決承認
	入会審査及び指定法付記請求	入会審査19件、指定法付記請求0件	日弁連への名簿登録請求進達を可とすることを異議なく可決承認
諮問事項	資格承認及び指定法	資格承認申請3件、特定外国法指定申請1件	承認を是とする旨を異議なく答申
	【システムリプレース】クレジットカード決済機能追加に伴う契約内容変更（覚書の締結）の件	左記覚書の締結	締結を是とする旨を異議なく答申
	人権救済基金援助申請（令和7年（救）第1号）の件	人権救済基金援助金支出に関する、人権救済基金設置規則第7条に基づく諮問	援助を否とする旨を異議なく答申
	人権救済基金援助申請（令和7年（救）第3号）の件	人権救済基金援助金支出に関する、人権救済基金設置規則第7条に基づく諮問	援助を可とする旨を異議なく答申
	会立件懲戒調査請求の件	預り金の取扱いに関する会規等に違反することを理由とする会立件懲戒調査請求	会立件を是とする旨を異議なく答申
	会立件懲戒調査請求事案の事前公表の件	上記の会立件懲戒調査請求についての、会規に基づく事前公表	事前公表を是とする旨を異議なく答申
	業務支援室嘱託選任（新任）の件	業務支援室嘱託弁護士1名の選任	選任を是とする旨を異議なく答申
	令和7年度給付金支給基準の件	本年度の死亡弔慰金、退会給与金、傷病見舞金及び災厄見舞金の支給基準	支給基準を是とする旨を異議なく答申
	日弁連定期総会における当会議決権行使の件	2025年6月13日に開催される日弁連定期総会における当会議決権行使の件	第1号議案～第9号議案に賛成票を投じることを是とする旨を異議なく答申
	東京三弁護士会よりそい弁護士制度に関する協議会設置要綱新規制定の件	左記設置要綱を新規制定した旨の報告	
報告事項	弁護士推薦委員会報告の件	推薦結果の報告	
	2025年度幹事選任の件	幹事選任の報告	
	会員異動の件（登録取消及び登録換え含む。5/31現在）	5/31現在 7,307名（正会員6,868名、外国特別会員229名、法人会員204名、外国法人特別会員6名） 登録取消6件、登録換え退会7件	